まちづくり懇談会内容

日　時：　令和 8 年 10 月 15 日（木）18:30～20:00
場　所：　総合福祉センター　※関係団体
出席者：　　34 人

1．開　会
2．町長挨拶
3．懇　談
　（1）栗山町第 7 次総合計画後期実施計画の素案の概要について　資料①、資料②
　（2）関係機関・団体からの事前質問に対する回答　資料③
　（3）自由懇談
4．その他
　栗山町公式 LINE の運用開始について　資料④
　※併せて第三者の不正アクセスによる情報漏洩（栗山町防災情報メール）の可能性について
5．閉　会

【自由懇談・そのほかの質疑など】

■インフラの長寿命化・維持管理について

町　　民　資料にはインフラの長寿命化・維持管理というのがありますが、全体的に具体的な計画はあるのでしょうか。

経営企画課長　計画は 6 つの分野で構成していますが、例えば道路であれば都市基盤の分野、教育関連施設であれば社会教育・社会体育施設は教育の分野、というように 4 年間の事業計画を組み立てています。

■栗山高校の町立化について

町　　民　栗山高校の関係では、女子野球部などの政策を打って盛り上げていくということで、私も後援会の方でお手伝いさせていただいています。これまで、栗山高校を町立化するといった話があったような気がしますがその考はあるのでしょうか。

町　　長　女子野球タウンや女子硬式野球部の関係も含めての質問だと思いますが、今の現段階では、栗山高校を町立化する考えはありません。硬式女子野球部は、生徒確保対策の一つとして進めてきましたが、全日本女子野球連盟の会長さんからは女子野球タウンの認定に向けて進めてもらいたいと話をいただいていました。しかしその時点では、まち上げて応援していくというようなところまで気運は高まっていませんでした。それから 4 年が経過し機は熟したと考えています。この事業の目標は、地域の活性化でありますが、今せっかく全国から 30 人、40 人の方が野球を通じて栗山高校に集まってくれているので、将来的にはそのまま栗山町に定住・定着をしていただけるような環境を整え、関係人口の創出や人口減少対策につなげていきたいと考えています。

■介護福祉学校と小学校・中学校との連携について

町　　民　　将来的に中学校は一校、小学校は一校になります。介護福祉学校と栗山高校の連携はあるように聞いていますが、小学校、中学校との教育、介護福祉学校との連携についての考えはあるのでしょうか。

教 育 長　　教育課程の中で、小学校、中学校、高等学校、介護福祉学校、すべてカリキュラムができています。介護福祉学校と小学校、中学校、それから高等学校、高等学校と中学校、それから小学校というふうに複雑ではありますけれどもカリキュラムがあります。

■小中一貫教育について

町　　民　　将来的には小中一貫教育も視野に入っているのでしょうか。また、介護福祉学校は学生数の確保が厳しい状況にありますが、空知の中心地として、この介護福祉学校を生かしていくというか、その中で、各種教育施設等が連携した教育プログラムの推進ということも記載されています。これには、小学校、中学校との連携も視野に入っているのでしょうか。

教 育 長　　報道もされていますが、情報活用能力という授業をやるように全国で進められています。栗山町ではそれを全道の中でもいち早く集中的に進めようということで、空知教育局、北海道教育委員会との調整を進めています。栗山高校では、モニター等を活用した ICT の授業を効率的に行うために、大きなスクリーンや備品などが導入され、今までは移動しなければ交流できなかったものが、全て画面上でできるようになりました。今後も色々な部分で高等学校を中心にしながら、連携を図っていきたいというふうに考えています。一貫教育の部分は、校舎の老朽化に関わる調査をしている最中であり、改築・大規模改修・建て替えについては、その調査結果を受けてから、皆さんと財政状況も踏まえながらの意見交流をしていきたいと考えています。